

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
簿記原理	大井 幸助	講義	4		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	日商簿記検定 3 級の試験範囲を学習します。 机上の学習だけではなく、実務的な目線を交えて講義を行います。 簿記初学者の方が簿記の基礎を理解できることを目的とします。						
到達目標	日商簿記検定 3 級に合格できる実力を身につけること。						
回	学習内容		回	学習内容			
1	簿記の基礎		16	試算表			
2	記帳のルール		17	決算			
3	仕訳と勘定記入		18	決算整理（現金過不足）			
4	三分法・分記法		19	決算整理（貯蔵品・当座借越）			
5	掛け取引		20	決算整理（売上原価）			
6	返品・諸掛		21	決算整理（貸倒れ）			
7	商品有高帳		22	決算整理（減価償却）			
8	現金・預金		23	決算整理（前払・前受）			
9	小口現金・売掛金		24	決算整理（未収・未払）			
10	手形取引・でんさい		25	決算整理後残高試算表・精算表			
11	さまざまな帳簿の関係		26	帳簿の締め切り			
12	貸付金・借入金		27	決算書・株式の発行			
13	有形固定資産		28	剰余金の配当と処分・税金			
14	仮払金・仮受金		29	証憑と伝票			
15	訂正仕訳・試算表		30	試験及び講評			
予習内容 復習内容	予習：該当箇所についてテキストを通読しておく。 復習：講義内で実施する筆記問題を反復練習。						
教科書	合格テキスト日商簿記 3 級 Ver. 12.0（TAC 出版）						
成績評価	試験（80%）、出席時に提出するレポート内容（20%）						
実務経験							
その他 特記事項	講義には電卓（12桁）を使用します。						